

ぶらっと立ち寄り
お茶を飲み会話しながら
趣味や仕事を楽しむ場です

ぶらっとホーム[®] おゆみ野

～算数大好きっ子育成プロジェクト始動！～

「引き算」が危機！

「おつりはお駄賃よ」と言われ、100円玉を握りしめ、お使いに行った世代にとって、「引き算」は生活の一部でした。でも…今は、カゴの中に商品を入れてカードをタッチすれば買い物ができる時代。引き算が苦手な子が増えているのではないかな…？ 発明には引き算的発想が必要です。イノベーションを担う人材が増えることを願う私としては、この状況に危機を感じざるを得ないのです。

発明力と「引き算」の関係

発明とは現状と目標との差分を埋めるための創意工夫です。その過程で必要となるのが「目標達成までの道筋をプログラミングする力(数学力)だ」という点は、前号でお話した通りですが、中でも「目標から逆算して今なすべきことを考える」という引き算的発想が、発明力をアップさせるためにとても重要なのです。でも…引き算(特に、繰り下がりのある引き算)と言えば、小学校にあがって最初につまづく分野！ ここでつまづいて「算数嫌い」「数学嫌い」になっては大変です。

数学嫌いを無くすために…

「次世代層の発明力をアップさせる」という目標に向けて親子数学遊び教室を企画中！ そのための教具(算数大好きバッグ)の特許出願も済ませ、教具作りの協力者を募集しているところですが、この度、教室実現に向けてのプロジェクトチームを立ち上げることにしました。名付けて「算数大好きっ子育成プロジェクト」、新たなSTEM教育を創造し、その担い手を育成するための場です。

「算数大好きっ子育成プロジェクト」の目標

異なる世代の人が、同じ目標に向かい、同じテーマで語り合える場を作りたい、という思いで開店し、1年経過しようとしています。初年度は「認知症になっても活躍できる場所作り」を目標に、主に高齢者向けプログラムを創造して参りました。それに子育て世代向けプログラムを加えて2年目に突入です。その第一弾としてのこのプロジェクト、①老若男女(あらゆるバックグラウンドの方に)ご参加頂ける場、②趣味や仕事を楽しんでいただける場となりますよう、ご協力お願い申し上げます。

「算数大好きっ子育成プロジェクト」は11月のぶらっとサークル(毎週火曜日午後2:30～)から開催！

*座席を確保したい方は店頭(又はメール: oyuminoc4231@gmail.com)でお申し込みください。

©Asahi Naoko 2022/10/25

